

ジャマイカ便り 第12号 10月

2024年度 青年海外協力隊 馬淵 萌子 青少年活動

ワグワーン！（調子はどう？）岐阜県のみなさん、こんにちは。JICA 青年海外協力隊 2024年度 1次隊、青少年活動で中南米のジャマイカに派遣中の馬淵萌子（まぶち もえこ）です。

JICA 海外協力隊では、任期の半分が過ぎたタイミングで「中間報告」を行います。これまでの活動の振り返りや課題の整理をして、残りの期間に向けた計画を立てるためです。私も8月で任期の折り返しを迎えたので、中間報告をさせていただきました。プレゼンは英語で、PIOJ（ジャマイカ計画院）、JICA 事務所、そして配属先の方々に向けて発表しました。他の隊員の活動についても聞くことができ、とても良い機会になりました。



今回は、私がジャマイカに来てから新しく始めた趣味 3 つについてご紹介したいと思います！

数独 すうどく

「数独」は日本発祥のパズルで、「日本の知的文化の輸出品」とも言われるほど、世界中に広まりました。なんと、日本の新聞だけでなく、ジャマイカの新聞にも数独の欄があります。私は配属先の授業で日本文化を紹介することが多いため、授業の一環として数独も取り入れることにしました。数独は、順序立てて考える力や論理的推論力を鍛えるのに良いと言われています。生徒たちと一緒に数独を始めてみましたが、数字が苦手な生徒が多く、すぐに飽きてしまうこともありました。しかし、私はすっかりハマってしまいました。停電中や空き時間の暇つぶしにもぴったりで、ジャマイカに来てから始めた新しい趣味のひとつです。



料理

ジャマイカは物価が高く、家で過ごす時間も長いため、こちらに来てから料理を始めました。日本では食べられない **Ackee**(アキー) や **Callaloo**(カラルー) といったジャマイカのナショナルフードなどを調理しているときは、まるでジャマイカ人になったような気分になります。日本にはないさまざまな食材の名前や調理法を自然と学ぶことができます。帰国後は、ジャマイカ料理を振る舞えるように頑張りたいと思います。



ギター

協力隊員あるあるの一つとして、趣味で何かしらの楽器を始めることがあります。私も例に漏れず、ギターを練習し始めたジャマイカ隊員に教えてもらい、ギターを練習し始めました。最初はコードを覚えるのが難しく苦戦しましたが、好きな曲が弾けるようになると、だんだん楽しくなってきました。

現在ジャマイカは雨季に入っていて、ほとんど毎日雨が降っています。マンゴーの収穫時期が終わり、今はアボカドの季節です。市場では、マンゴーの売り場が一気にアボカド売り場へと変わりました。町中のアボカドの木にも、たくさんの実がなっています。ジャマイカのアボカドは、日本で食べるものよりずっと大きいです。ただし、その分種も大きいので、可食部分は日本と同じくらいかもしれません。近所の方や同僚からアボカドをお裾分けしていただけるのが、最近の楽しみのひとつです。次回はジャマイカの買い物事情についてご紹介したいと思います。それでは、リックルモア！（またね！）